

長後まちだより

まちの輪・ひとの和・みどりの環

2015年2月10日

長後まちだより4号

発行/長後地区郷土づくり推進会議
責任者/市川 勲
事務局/長後市民センター
電話/0466-44-1622
FAX/0466-46-7034

長後地区全体集会開催される!!

2014年12月6日に《語ろう、長後の未来を!》をテーマに、「長後地区全体集会」が開催されました。今年度は全体を下記の3部に分け、50名近くの方の参加のもと、活発な意見交換が行われました。

第1部：長後地区における道路行政について
(市民と市長の意見交換)

第2部：長後地区道路安全実態報告書の市の取り組み状況について

第3部：長後地域活性化事業の進捗状況について
(活動報告)

第1部では、市長から高齢化が深刻になる2025年問題に向けた取り組み、長後地区の長期的な人口減少傾向を踏まえたこれからのまちづくりの説明がありました。引き続き、長後地区における都市計画道路等の整備推進状況、特に高倉下長後線の計画について市の担当者から説明が行われました。

第2部では、昨年3月に長後地区郷土づくり推進会議が市長に提言した「長後地区道路安全実態報告書」に対する市の取り組み状況について、説明がありました。特にカーブミラー設置・路面標識等の短期対応を要望した項目に対して、対応可能な項目の70%が対応済みと報告されました。歩道整備・道路拡幅等の長期対応に関しても、調査に着手しているとのことでした。

第3部では、各部長からの事業の取り組み状況の報告の後、高齢者対策・商店街活性化等、身近な課題でもあり、熱心な質疑応答が行われました。

この紙面には、全体集会以での「Q&A」の一部を掲載いたします。

なお、全体集会の資料と議事録が、長後市民センターの地域担当窓口で閲覧出来ます。(土・日・祝日を除く)



第1部

Q・長後地区の公共施設の整備について、具体的には何があるのか。

A・公共施設再整備プランの中には、現在、具体的に長後地区の公共施設は入っていないが、今後、長後市民センターの隣接地の土地利用について、積極的にかかわってきたい。

Q・都市計画道路の未整備区間について、現在のニーズや交通事情を加味し、いつ実現するのか具体的な取り組み状況を示してほしい。

A・昔からの計画をそのまま進めるのではなく、道路に求められる必要性とまちづくりの面からも効果的なあり方の検討を図り、実現に向け取り組んでいきたい。

第2部

Q・長後中学校前の5差路は通学路となっており、交通量が多く危険である。善行長後線の計画はどうなっているのか聞きたい。

A・善行長後線の計画は、現在もあり、地権者と精

力的に交渉している。しかし、実現までに長い期間がかかり、通過交通で児童に影響が出るといふことであれば、地元の皆さんと相談をして、解決をする方法を探っていきたい。

第3部

Q・長後地区でも高齢化が進んでいる。高齢者に対する支援活動についてどの様に考えているか。

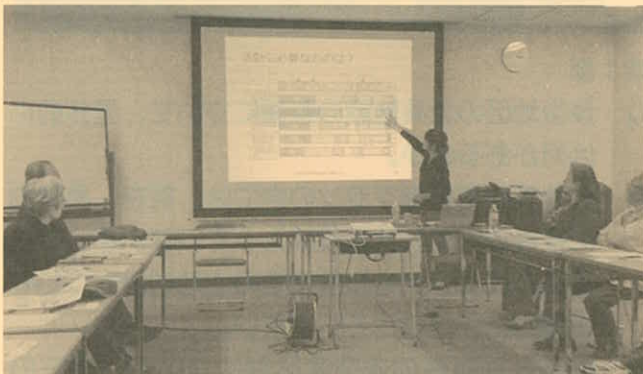
A・配食サービスや身の回りの支援などを行う「長後くらしのサポートセンター」を3年前に開所した。年々、支援活動も活発になってきているが、その活動を支えるためには、地域の方々のボランティアが多く必要であり、そこが課題となっている。

「地域デビュー講座」開催!!

地域での活動や身近なボランティアに関心のある方を対象に、皆さんが地域で幅広く活動できるよう、「地域デビュー講座」を開催し、当日は多くの方が参加されました。

今回は、認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会の手塚明美先生を講師としてお招きし、「地域デビューはじめの一歩」と題してお話しを伺いました。

「ボランティアって一体なに」「ボランティアする時に大切なことってなんですか」等、はじめの一歩を踏み出すにはといった観点から貴重なお話しをいただきました。



(11月30日 長後市民センターにて)

地産地消のつどい 「長後を食べよう」を開催!



(11月8日 長後駅東口大通りにて)

今年度も、恒例の行事《地産地消のつどい「長後を食べよう!」》が、長後駅東口大通りで開催され、多くの方が来場されました。

- * 地産地消コーナーでは、長後の地産地消を代表する食材として、黒米を材料にしたパンとサブレ、湘南藤沢小麦ベグル、黒米を使用した「藪鼻うどん」等、美味しい!と好評を博し、完売しました。また、湘南の海から直送された新鮮な魚介類が藤沢漁協「堀川網」の協力のもとに販売されました。
- * 第20回東関東吹奏楽コンクールで金賞を受賞した県立藤沢総合高等学校吹奏楽部が会場を盛り上げてくれました。
- * その他、復興支援コーナーでは、八戸・いわきから取り寄せられた名産品が販売され、皆様の復興支援の思いを受けて早々に完売しました。長後商店街コーナーでは、親和会から商品が販売されました。
- * 先行して進められたスタンプラリーも、多くの方が参加され、当日行われた抽選会は大いに盛り上がり、参加者全員に豪華賞品が当たりました。

編集後記

今年も早や1ヶ月が経過した。時間は誰にでも与えられた貴重な財産であり、

「Time is money」である。

昨年12月に、本推進会議の全体集会在長後市民センターにて開催され、これ迄の計画の進捗や、これからの展望についての報告、審議がなされた。貴重な時間や労力を費やした成果である。事前に自治会をはじめ、諸団体に連絡をしていたと思うが、当日

の参加年代を見たところ現役世代が少なかったのが気になった。これから先、自分の住む長後の街はどうなっていくのか、もっと関心があってもいいのではないかと思ったのは編集子の考え過ぎか? そんなことにカマケている時間はないよ「タイムイズモウネー」と一蹴する程、現代世情は忙しく回っているのか、複雑な思いが交錯する今日この頃である。

(A・Y)